

平成 30 年度日本赤十字社診療放射線技師会近畿ブロック研修会 開催報告

西関 剛（長浜赤十字病院）

去る 2 月 23 日から 24 日にかけて、今回で 27 回目を数える近畿ブロック研修会を長浜赤十字病院当番にて開催いたしました。毎年この時期は雪に見舞われることが多く、参加者の足元を気にしておりましたが、当日は晴れの天気恵まれ無事に開催することができました。

開会式、ランチョンセミナー形式の基調講演の後、特別講演がおこなわれました。まず理学療法士の堀口幸二先生に野球を中心として「スポーツ外傷のケア」と題して講演いただき、特別講演 2 では奈良県立医科大学附属病院の安藤先生に関節リウマチについて概論から撮影法まで詳しく解説いただきました。

2 日目は「BCP（事業継続計画）各施設の現状」と題し、近畿の 5 つの施設を抜粋し会員さまから BCP に関する各施設での取り組みや課題などを発表いただきました。その後、国内災害支援部の中田さんと嶋田さんから災害時に放射線技師がどのように活動することができるのかを、グループ討議を交え講演いただきました。

今回は会員による学術発表を取りやめましたので講演尽くしの研修会となりましたが、参加された皆さまにとって何かの糧になれば幸いです。

最後になりましたがご講演いただいた先生方や、ご参加いただいた会員の皆さまにスタッフを代表して感謝申し上げます。

2 月 23 日（土） 於：長浜赤十字病院 2 号館 5 階 大会議室

12:00 開会式 司会 橋本 清和（長浜赤十字病院）

開会挨拶

長浜赤十字病院放射線科部 技師長 松井 久男

開会施設代表者挨拶

長浜赤十字病院 院長 楠井 隆

オリエンテーション

担当 西関 剛（長浜赤十字病院）

12:20 基調講演 「これからの放射線医療被ばくについて」

富士フイルムメディカル株式会社

座長 奥出 隆夫（長浜赤十字病院）

◎ 施設代表者会議 13:20～16:30 ◎ 会議室 1

13:20 特別講演.1 「スポーツ外傷のケア」

堤整形外科 リハビリテーション科 科長 堀口 幸二 先生

座長 西関 剛（長浜赤十字病院）

15:00 特別講演.2 「関節リュウマチのX線撮影に求める画像とは」
奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部 副技師長 安藤 英次 先生
座長 藤原 将洋 (長浜赤十字病院)

16:40 オリエンテーション 担当 西関 剛 (長浜赤十字病院)

18:00 情報交換会 北ビワコホテル グラツィエ 2階 「アリーナ」

2月24日(日) 於:北ビワコホテル グラツィエ 2階 「アリーナ」

9:00 シンポジウム 「BCP(事業継続計画)各施設の現状」
シンポジスト — 姫路、和歌山、京都第一、大津、高槻 —
座長 松井 久男 (長浜赤十字病院)

10:00 本部講演 「災害医療概論と災害時の診療放射線技師の役割」
日本赤十字社診療放射線技師会 国内災害支援部
中田 正明(神戸赤十字病院)、嶋田 祐子(大阪赤十字病院)
座長 岩島 基樹 (長浜赤十字病院)

12:20 ランチョンセミナー
「放射線科で発生する様々なデータの集約とその利用について」
株式会社ファインデックス
座長 福田 哲也 (長浜赤十字病院)

13:10 閉会式 司会 橋本 清和 (長浜赤十字病院)
次回開催施設挨拶
神戸赤十字病院放射線科部技師長 古東 正宜
閉会挨拶
長浜赤十字病院放射線科部技師長 松井 久男
記念撮影

13:30 解散



全体写真



堀口先生



安藤先生



会員によるシンポジウム



国内災害支援部による講演

